

特発性気胸手術を受けられる

様へ

目標

- 心身ともに安定した状態で手術を受けられ、合併症なく経過する
- 退院後の日常生活に必要な知識が得られ、早期に社会復帰できる

説明医師

看護師

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日			
経過	入院日 (手術前日)	当日(術前)	当日(術後)	術後1日目	2日目	3日目	4日目	退院日 5日目		
目標	○心身ともに安定した状態で手術に臨める		○呼吸困難がない ○麻酔合併症がない ○離床できる ○ストレッチが積極的にできる				○胸の管が抜け順調に回復する		○退院後の療養生活について理解できる	
検査	必要な検査は外来で完了しています (血液検査以外)		胸部レントゲンと血液検査を行います		胸部レントゲンを行います		胸部レントゲンを行います		胸部レントゲンを行います	
食事	21時以降は絶飲食となります		絶飲食です		朝食から食事可能となります				朝食後、退院となります	
処置・観察	呼吸の訓練とストレッチをします		朝に浣腸をします リストバンドを右手首に装着します (退院日まで装着します) 手術着に着替えます		手術後、翌朝まで酸素マスクがついています 胸に管を挿入します 必要時、吸入を行います 手術後は頻回に体温・脈拍・血圧を測定します		鼻に酸素チューブをつけます 胸の管を確認します 創の状態を確認します ストレッチをします (以後、退院まで毎日) 必要時、吸入を行います 体温・脈拍・血圧を測定します		尿管を抜去します 必要時、吸入を行います 体温・脈拍・血圧を測定します	退院時にリストバンドを外します
注射・内服	就寝前に眠剤を服用します		点滴用の針を挿入します (手術室にて)		手術後の点滴があります		点滴があります		点滴があります	
行動	制限ありません		手術着に着替えてください		床上安静となります		歩行できます		退院となります	
説明	医師より説明 手術と治療計画について		医師より説明 手術経過について		薬剤師より説明 お薬について		看護師より説明 退院後の療養生活について		医師より説明 病理検査の結果と退院後の治療について	
	担当麻酔科医師より説明 麻酔について								次回外来受診日 月 日 分	
	看護師より説明 入院生活について									

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。
 * 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。
 * この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。
 * 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。